

組織現勢 (2月1日現在)

組合員数 24,931世帯
出資口数 92,480口
12・1月の新規加入 122世帯
12・1月の増資口数 2,157口

No. 327 再生紙を使用しています。



発行所 城南保健生活協同組合
本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階
TEL (3762) 0266
振込銀行 さわか信用金庫大森支店
口座(普) 0469459
発行 「城南の保健」編集委員会
毎月1回発行・定価1部 30円

組合員のみなさん、ぜひ看護師をご紹介ください！

差額ベッド料のない、患者さまの立場に立った無差別平等の医療を追求
安心して働ける中途入職者研修制度があります。

2010年度募集人員 20名 (常勤)

一般病棟：3交替勤務 日勤8:30～16:30 準夜16:00～24:00 深夜23:30～9:00
回復期リハビリテーション病棟：2交替勤務 日勤8:30～16:30 夜勤16:20～翌8:40
透析クリニック：2交替勤務 日勤8:30～16:30 準夜15:00～23:00

新卒給与：30万円以上 (諸手当含む)
既卒給与：経験5年460万円以上
(年収例) 経験10年550万円以上

訪問看護ステーション：
日勤8:30～16:50 (携帯電話所持あり)

昇給：年1回
賞与：年2回 (前年実績3.00ヶ月)
有給休暇：初年度10日 (次年度14日 最高20日) 年末年始休暇6日 夏期特別休暇5日 4週6休 (1年目の休日数合算:111日)、育児休暇等

諸手当：住宅手当 (13,000円)・共済手当・家族手当・夜勤手当 (深夜8,300円、準夜5,800円)・時間外勤務手当・休日出勤手当・通勤手当・危険手当 (透析のみ) 等。

寮完備 (全個室) 職員共済、各種社会保険、院内保育等

看護学生もあわせてご紹介ください

2010年5月 大田病院 リニューアルオープン



回復期リハビリテーション病棟新設

■非常勤看護師 (病院日勤・当直、訪問看護ステーション勤務)

Table with 2 columns: 勤務内容 (正看護師, 准看護師, 病棟夜勤, 外来当直) and 時給 (1,800円～2,400円, 1,600円～2,220円, 3交替 深夜 23,600円～28,700円 準夜 18,400円～22,600円, 2交替 24,000円～26,000円)

●応募方法・求人に関するお問い合わせは下記へお電話いただくかホームページ (http://othp.c-pronet.jp) をご覧ください。

〒143-0012 東京都大田区大森東4-4-14
TEL 03-3762-8421(代) E-mail kei-yoshida@jounanhoujin.or.jp
大田病院 看護師人事担当 吉田啓子

今年も各支部で恒例の“新春のつどい”が行われました！



出し物も色とりどりで楽しい時間を過ごしました

1月27日(水) 前の浦集客室。組合員さんを中心に、大田病院 大森中診療所 大田歯科の方々など30人が集まりました。大森中診療所澤浦先生、大田歯科吉岡先生も参加してくださいまし

大森・花谷支部

乾杯・歓談のあとは楽しい出し物です。まずは「うたごえ班」。

『早春賦』野に咲く花のように
『一人の手』を参加者全員で歌いました。

お次は「かたくり班」の河崎スミノさんが「つれあい」を歌ってくださいました。そして「若返り班」の田中貞子さんが手話を使った『四季の歌』を披露され、新春のつどいに参加の班のメンバーも前に出て、参加者全員で手話と歌を唄いました。

最後は「かたくり班」を中心に参加者全員が前に出てみんなで『炭坑節』を踊りました。大田病院の方々も歌や踊りを見せてくださいました。



全員で「品川音頭」を踊り盛り上がりました

西品川支部

後 城南保健生活協の小関理事長が新大田病院のMRI募金・基金の訴えも含めてあいさつを述べ、その後、沢田英次氏と品川民商の藤森副会長から来賓のあいさつをいただきました。

今年も地域のゆたかクラブのみなさんが踊りを披露してくれ、マジックの波多野さんは「ヨン様ヘア」で登場してイケメンマジシャンで大受けし、おひねりも飛び出しました。お楽しみ福引き抽選会では、はじめて参加の方々にも上位の賞品が当たったようで、みなさん大喜び。最後は、全員で品川音頭を踊り、「青い山脈」を歌ってお開きとなりました。



腹八分

歴史の流れの百年はひとつの区切りです。掘り起こし、新たな評価が加えられます。2010年の今年は韓国併合百年にあたります。相方の独自の再評価と共に、日本・韓国の共同研究もはじまっています。日本に最も近い隣国でありながら、その歴史は決して平坦ではなく、そして韓国の側から見れば、多くの不幸な歴史をたどっています。古代日本は中国と共に朝鮮(韓国)の強い影響の下にありました。当時海峽を渡ってきた朝鮮民族の一部が天皇を形成していったのも世界の歴史の通説です。それでも両国の友好的な関係は長く続きました。秀吉の時代、朝鮮出兵により韓国は甚大な災禍を被ったけれど、その後は平穏な時代が続きました。その平穏を破ったのは明治政府でした。日本が施策にゆき詰まった時、韓国侵略に活路を求めたのは歴史の常でした。大和朝廷、秀吉、そして明治政府と、いずれも侵略を征伐と称し、あたかも正義であるかのように描いてきました。韓国は主権を奪われ、日本敗戦までの半世紀を苦難の歴史を歩まなければならなかったのです。主権を奪われた韓国人々は「創氏改名」により日本式の名前が強要されました。戦後60年たつて首相になった麻生という人が韓国人が名字をくれ、といったからだと発言して問題になりました。漢字が読めないばかりか、歴史も読めなかったのです。▼いま日本はアメリカの従属国のようになっています。日本の歴史を確認することで、日米の関係も明らかになってきます。